健康ガイド

教えて！医学

心不全治療における当院での取り組み

川口市立医療センター
循環器科　渥美（あつみ）　渉（わたる）

心不全とは心臓の働きが悪いために息切れやむくみが起こる病気です。心不全の原因は心筋梗塞や弁膜症、不整脈などさまざまで、治療法は服薬治療のほか、病態にあわせてカテーテル手術なども行います。心不全は風邪などのように、自然に治る病気ではなく、調子が良くなって服薬を止めると再発してしまう病気です。さらに、心臓は心不全を発症するたびに機能が衰えてしまうため、いかに心不全の再発を予防するかが大事なテーマです。

心不全をはじめとする心臓病の患者が体力と自信を取り戻し、快適な日常生活に復帰するとともに、心臓病の再発、再入院を防止することを目指す取り組みとして、当院では数年前から「外来心臓リハビリテーション」の提供を始めました。心臓の働きが低下し、運動能力や体の調節機能が低下した患者は、どの程度活動しても大丈夫なのか分からない不安がありますが、心臓リハビリで適切な運動療法を行うことで可能な運動量を知ることができます。また、当院では看護師による生活指導、栄養士による食事栄養指導も行っています。心不全の患者が心臓リハビリを行うことは、再入院率が減少するだけでなく、生活の質(QOL)の改善にもつながり、毎日をより快適に過ごすことができるようになるといわれています。

ただし、心臓リハビリの対象疾患は主に心筋梗塞、心不全、心臓手術などで入院された患者であるため、全ての心臓病患者が対象ではありませんが、ご興味のあるかたは担当の医師にご相談いただければと思います。

すこやか生活習慣

「指定難病医療給付制度」をご存じですか？

指定難病(原因が不明で治療法が確立していない、いわゆる難病のうち厚生労働大臣が指定する疾病)は現在**341疾病**あり、埼玉県の審査を受け認定されたかたは、治療に係る**医療費の一部が助成**されます。

＜対象者＞

▶指定難病に罹患しているかた

※疾患ごとの認定基準を満たす必要があるため、申請前に主治医にご相談ください。

＜対象となる医療の範囲＞

▶指定難病や当該指定難病に付随して発生する傷病に関する医療など

例)・健康保険を使用した「入院、外来、薬剤の支給、訪問看護」
・介護保険の給付で使用した「訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導」など

※文書料など、保険適用外の費用やサービスは対象外です。

＜医療給付を受けるためには？＞

支給認定申請を行う(保健所に提出)
※難病指定医が作成した臨床調査個人票(指定の診断書)などの申請書類が必要です。
※申請書類は埼玉県ホームページからダウンロードできます。
(保健所窓口でも配布しています)

↓

埼玉県の審査を受ける

↓

埼玉県から認定されると医療受給者証が交付される
※交付まで2～3カ月程度かかります。

詳細は埼玉県ホームページをご確認ください。
問疾病対策課
☎048-423-6708 FAX048-423-8852

埼玉県ホームページ▶

ひと　走り続けることで広がる人生

第42回川口マラソン大会ゲストランナー
SUBARU陸上競技部所属　口町（くちまち）　亮（りょう）さん

今年12月1日開催の川口マラソン。ゲストランナーは、川口市出身で実業団の陸上選手として活躍している口町さん。おっとりとした口調からは想像できないダイナミックな走りが特徴で、その豪快なラストスパートは人気ドラマになぞらえ「口町ロケット」と呼ばれている。「小学生から高校生まで毎年出場していた地元の大会にゲストランナーとして戻って来られてうれしいです」と笑顔で語る。

陸上との出会いは原町小学校1年生のときの持久走大会の練習。「校庭を1周走るごとにもらえるシールがほしくて…(笑)」。もともと体を動かすことが好きだったこともあり、昼休みや放課後はシールを集めるために走り続けた。その結果、持久走大会だけではなく、初めて参加した川口マラソンでも見事優勝を果たした。西中学校に入り本格的に陸上を始めると着実に力を伸ばし、市立川口高校(現川口市立高校)時代にはインターハイに出場するなど健闘。顕著な成績こそ残すことはできなかったが、将来性を感じた東洋大学に声を掛けられ進学した。

東洋大学は駅伝の強豪校で、全国各地から駅伝に強い憧れを持つ有力な選手たちが集う。「テレビで見ていても長くて…」と箱根駅伝すら見たことがなかった口町さんとは実力・実績ともに大きな差があった。「とにかく監督やコーチから与えられたメニューは絶対にこなそうと。練習量も多く大変でしたが、必死に食らいついていきました」。その努力は3年生で花開く。大学三大駅伝初出場となった出雲駅伝では区間賞を獲得。さらに同年の全日本大学駅伝では区間記録に迫る走りで大会MVPを獲得し、仲間と共に東洋大学を初優勝に導いた。「前の選手がいい順位で〝たすき〟をつないでくれたので走りやすかった。苦しい時期も諦めずに取り組んだ結果です」。

大学での活躍が評価され、現在の会社に就職。実業団の選手として日々練習に取り組んでいる。2022年のニューイヤー駅伝ではチームを過去最高の2位に導くなど、「口町ロケット」はさらに磨きがかかっている。「『がんばって』という地元のかたの声援や、SNSの応援メッセージに力をもらっています。応援してくれるかたの期待に応える走りをしていきたい」。

助け合うこと、諦めないこと。駅伝を通じて多くのことを学び、選手としてだけではなく、人間的にも成長を重ねてきた口町さん。自身の将来を見据え、今日も明日も走り続ける。(隼)

川口市の
官民連携地域情報ウェブサイト
TRICO kawaguchi トリコカワグチ

トリコカワグチとは
行政の情報だけでなく、地域やお店の情報など、さまざまな川口の情報が集まる川口市公式の地域情報ウェブサイトです。
イベント情報もチェック

川口市広報課職員による 小泉じわじわ人気上昇中!? ちょっとくだけた!? 市政情報番組
85.6MHz City Information
FM Kawaguchiで放送中
放送日：平日の10分間…10:00、13:50、17:50、20:00

LINE 川口市公式アカウント
LINE ID @kawaguchi.city
※きらり川口情報メールと同じ内容の受信も可能

暮らしに役立つ ぜひご利用ください
きらり川口情報メール